

令和6年度 こどもの予防接種スケジュール

赤ちゃんが生まれるときもっていた、病気に対する抵抗力（免疫）は、生後3か月頃から自然に失われていくといわれています。そのため、赤ちゃん自身で免疫を作って、病気を予防する必要があります。かかりつけ医と相談しながら、計画的に接種を受けましょう。

		対象年齢		標準的な接種年齢・接種間隔		
定期予防接種 ※対象年齢であれば無料 で受けることができます。	ロタウイルス 1価（ロタリックス）・5価（ロタテック）のどちらか1つ ※注射ではなく、口から飲むワクチンです。	1価	1回目 2回目	生後6週から24週0日まで	生後2か月から14週6日までに1回 1回目から27日以上の間隔をあけて接種	
		5価	1回目 2回目 3回目	生後6週から32週0日まで		生後2か月から14週6日までに1回 1回目から27日以上の間隔をあけて接種 2回目から27日以上の間隔をあけて接種
	B型肝炎（HBV）	初回	1回目 2回目	1歳の誕生日前日まで	生後2か月から9か月未満に 1回目から27日以上の間隔で2回目を接種し、 1回目から139日以上あけて3回目を接種	
		追加				
	小児肺炎球菌	初回	1回目 2回目 3回目	生後2か月から5歳の誕生日前日まで ※接種開始年齢で回数が変わります。 ・2～6か月で開始…計4回 ・7～11か月で開始…計3回 ・1歳で開始…計2回 ・2～4歳で開始…計1回	生後2か月から6か月で開始 27日以上の間隔をあけて3回接種 1歳から1歳2か月までに、初回接種終了後、 60日以上の間隔をあけて接種	
		追加				
	NEW 2つのワクチンが 1つになりました。	五種混合 ・ジフテリア・破傷風 ・百日せき・ポリオ ・Hib	1期 初回	1回目 2回目 3回目	生後2か月から7歳6か月前日まで	生後2か月から1歳の誕生日前日までに 20日から56日の間隔で3回接種 1期初回接種（3回）後、 1年から1年半あけて1回接種
			1期追加			
		四種混合 ・ジフテリア・破傷風 ・百日せき・ポリオ	1期 初回	1回目 2回目 3回目	生後2か月から7歳6か月前日まで	生後2か月から1歳の誕生日前日までに 20日から56日の間隔で3回接種 1期初回接種（3回）後、1年から1年半あけて1回接種
	1期追加					
Hib (インフルエンザ菌 b型)	初回	1回目 2回目 3回目	生後2か月から5歳の誕生日前日まで ※接種開始年齢で回数が変わります。 ・2～6か月で開始…計4回 ・7～11か月で開始…計3回 ・1～4歳で開始…計1回	生後2か月から6か月で開始 27日から56日の間隔で3回接種 初回接種終了後、7～13か月までの間隔をおいて1回接種		
	追加					
2種混合(2期)・ジフテリア・破傷風				11歳から13歳の誕生日前日まで	11歳	
★BCG（結核）				1歳の誕生日前日まで	生後5か月～8か月未満	
★MR 麻疹(はしか)・風しん		1期 2期	1歳から2歳の誕生日前日まで 小学校就学前の1年間		1歳を過ぎたら早期に	
★水痘（みずぼうそう）		1回目 2回目	1歳から3歳の誕生日前日まで ※すでにかかったことのあるお子さんは受ける必要はありません。		1歳から1歳2か月まで 初回接種終了後、6～12か月あけて接種	
日本脳炎		1期 初回	1回目 2回目	生後6か月から7歳6か月前日まで	3歳 6～28日の間隔で2回接種	
		1期追加			4歳 1期初回接種（2回）終了後、概ね1年あけて接種	
		2期		9歳から13歳の誕生日前日まで ※平成7年4月2日～平成19年4月1日に生まれた方は、 2期を接種できる期間が20歳誕生日の前日まで延長されています。	9歳	
HPVワクチン（子宮頸がん） 2価・4価・9価の どれか1つ		2価	1回目 2回目 3回目	小学校6年生から 高校1年生相当の女子 ※平成9年4月2日～平成20年4月1日に生まれた方は、 令和4年4月から令和7年3月まで 接種できる期間が延長されています。	中学1年生 1回目の接種から1か月以上あけて接種 1回目の接種から6か月以上あけて接種	
			4価		1回目 2回目 3回目	中学1年生 1回目の接種から2か月以上あけて接種 1回目の接種から6か月以上あけて接種
		9価	1回目	※小学6年生～15歳未満の方については、 9価のみ2回接種とすることができます。	中学1年生	
			2回目		2回接種の場合：1回目の接種から5か月以上あけて接種 (初回接種が15歳未満の方のみ) 3回接種の場合：1回目の接種から2か月以上あけて接種	
			3回目		1回目の接種から6か月以上あけて接種	
任意		★おたふくかぜ 助成額 2,500円/1回		1期 2期	1歳から2歳の誕生日前日まで 小学校就学前の1年間	1歳を過ぎたら早期に

- ・【五種混合ワクチン】と【四種混合ワクチン+Hibワクチン】はどちらか片方の接種となります。
- ・注射生ワクチン(★)を接種した日の翌日から起算して、別の注射生ワクチン(★)接種を行う日までの間隔は、27日以上あけます。

※ 感染症の発生状況についてはこちらを参考にしてください。
国立感染症研究所感染症疫学センター <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html/>



予防接種を受けるときに もっていくもの

- ・母子健康手帳
- ・健康保険証
- ・予診票（医療機関にもあります。）
※ 生後1か月頃に、「予防接種ノート」を送付します。
※ 対象者には予診票を送付します。

県外で接種を受ける場合 (里帰り、通学中など)

県外でも予防接種が可能です。接種を受ける前に手続きが必要です。必ず事前にお問い合わせください。

詳細はこちら
(三股町ホームページ) →



予防接種スケジュールについて

- ・お子さんが生後2か月になると予防接種が始まります。かかりつけの小児科を見つけてください。
- ・予防接種を受けるときには、あらかじめ病院への予約が必要です。
- ・スケジュールについては、母子健康手帳の予防接種欄か、日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュールを参考にしながらかかりつけ医と相談し、計画的に接種を受けましょう。

